

参考資料

ピン型落橋防止装置 取付手順

平成 23 年 6 月

神鋼鋼線工業株式会社

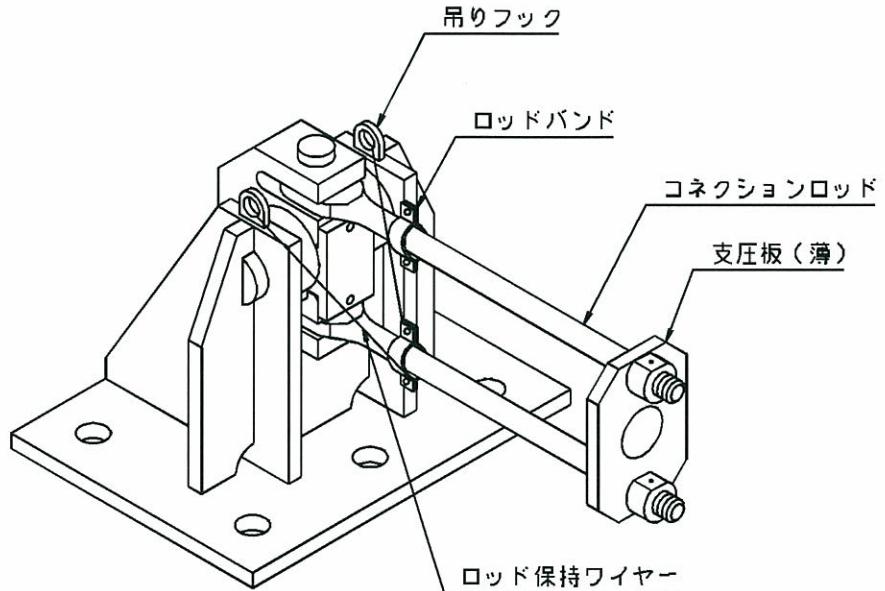
(1) 取り付け手順

落橋防止装置の取り付けを以下の手順に従い行って下さい。

内 容

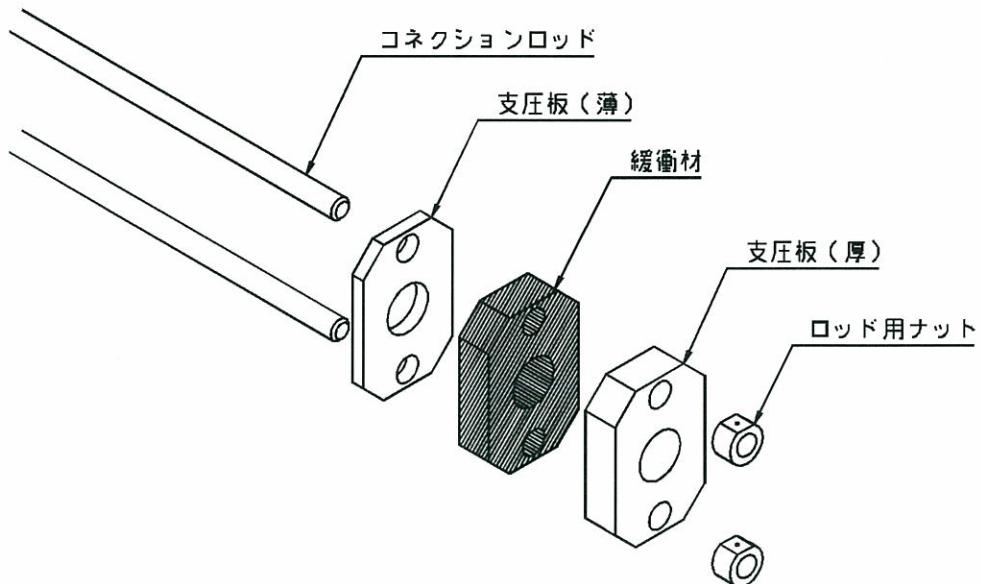
①ピン型ブラケットの取り付け

- ・落橋防止装置図面通りの位置に、決められたボルト等によって取り付けを行って下さい。
- ・コネクションロッドに貼り付けられたラベルに合わせて取り付け箇所を確認して下さい。



②支圧板、緩衝材の取り付け

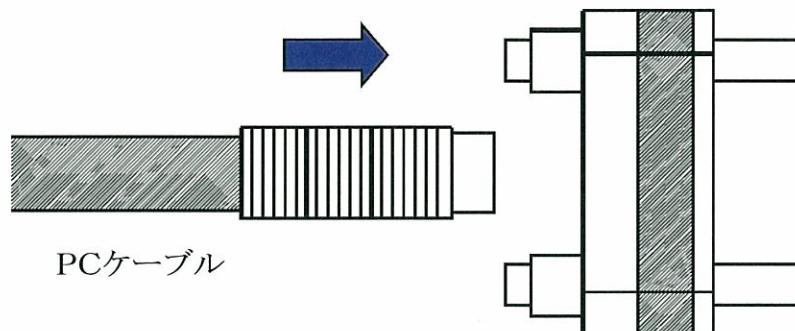
- ・コネクションロッドについているロッド用ナットを外し、緩衝材、支圧板を取りつけて下さい。
- ・緩衝材等取り付け後、ロッド用ナットは2個ともロッド先端部側に取りつけて下さい。
- ・取り付け後、支圧板(薄)の上下のゆるみ止めボルトを十分締め込んで下さい。



内 容

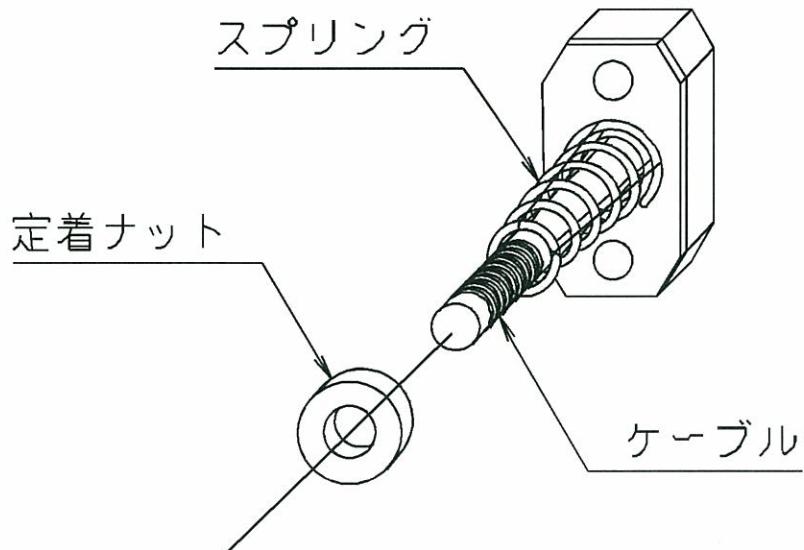
③ケーブルの挿入

- ・ケーブル端部の養生材を取り除き、キャップは外さずに挿入して下さい。



④スプリングの取り付け

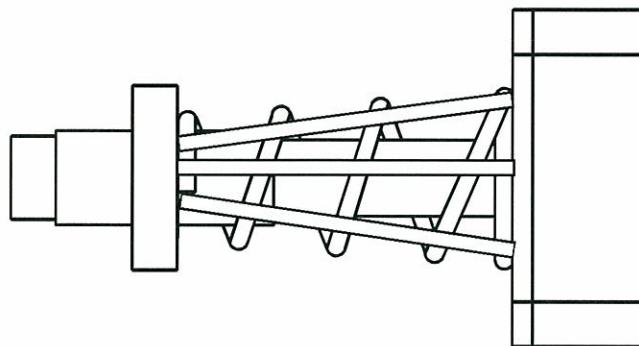
- ・スプリングの径が大きい方を支圧板(薄)に接するように取り付けます。



内 容

⑤定着ナットの取り付け

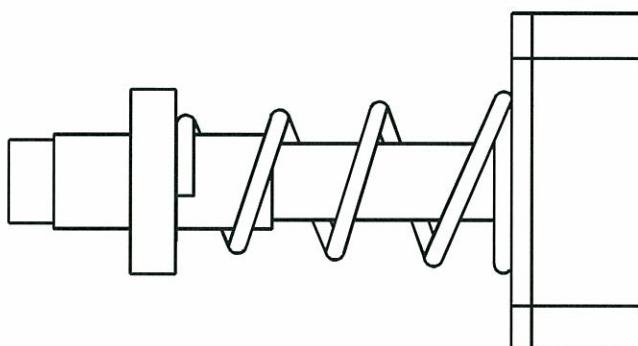
- ・ケーブル中央を持ち上げ、たわまないようにして定着ナットをスプリング長まで締め込んで下さい。



⑦スプリングバンドの切断

定着ナットの位置を再度確認し、スプリングのナイロンバンドを切断します。

スプリング取付長L

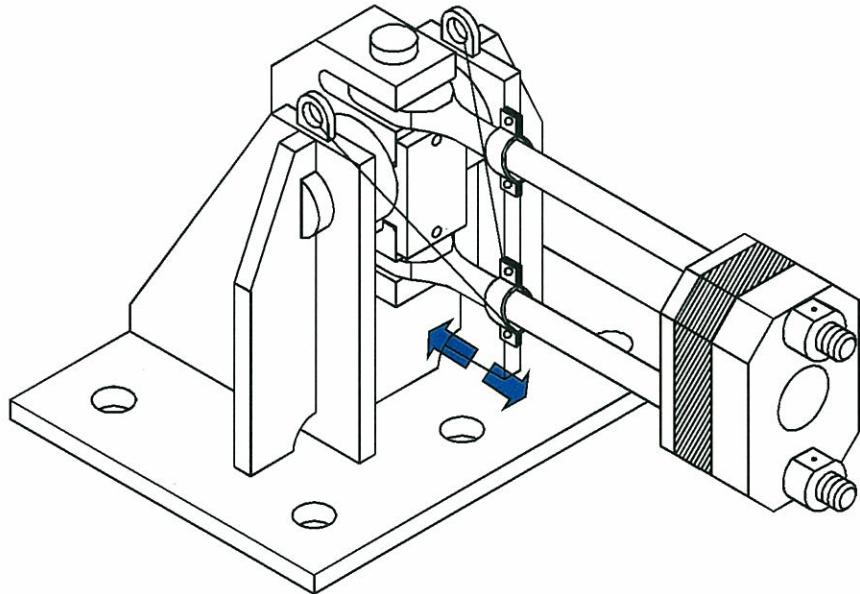


* 設計図面に記載のスプリング取付長Lは基準温度(20° C)での値である為施工時期により、桁の温度伸縮量を考慮して取付長Lを決定して下さい。

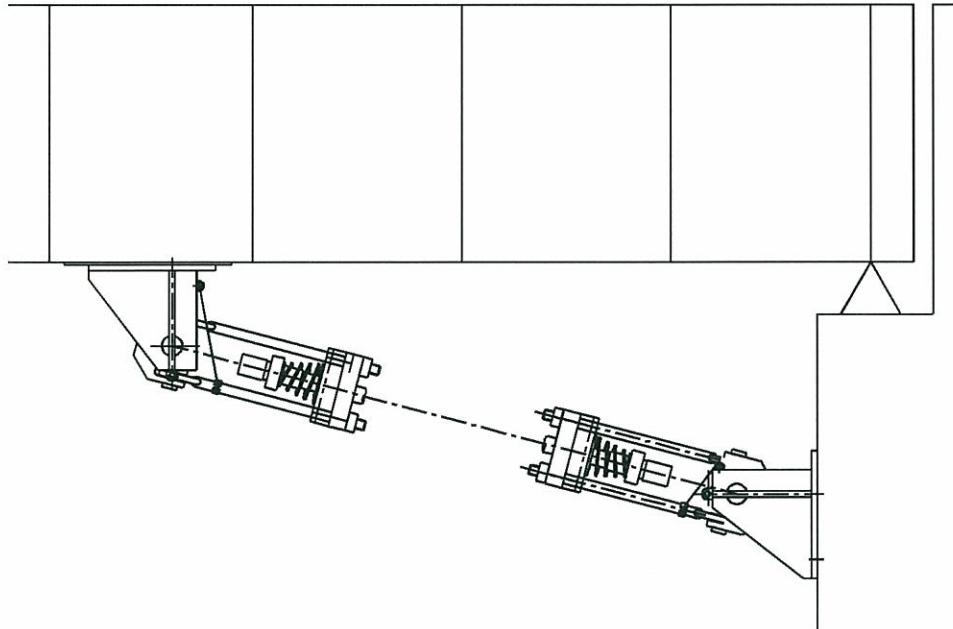
内 容

⑧角度の調整

- ・ロッドバンドを前後に移動させ、ロッド角度(ケーブル角度)の微調整を行って下さい。



⑧取り付け完成(例)



(2). 安全管理

施工にあたっては以下の事項を十分に注意して下さい。

(1) ピン型ブラケット取り扱い時

重量物ですので十分注意して取り扱って下さい。

また、中心部及びコネクションロッドが回転しますので作業スペース等に十分配慮下さい。

(2) スプリング取付時

スプリングを縛っているナイロンバンドは、両端の定着ナットの位置が決まるまで決して切断しないで下さい。

(3) スプリングのナイロンバンド切断時

定着ナット、スプリング、支圧板の間に隙間が生じますので、切断時にスプリングの反発が生じ、手などを挟む恐れがありますので切断は慎重に行って下さい。